

# 総合戦略

『七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略』は、人口ビジョンで掲げた方向性に基づき、作成したものです。『第1次七尾市総合計画(平成21年度～平成30年度)』の取り組みの優先順位と効果を考え、分野を超えた連携のもと、確実に目標を達成するための総合戦略として、次にある4つの柱を中心に取りまとめました。また、計画、実行、評価、改善の4段階を繰り返すことで、取り組みを継続的に改善していきます。

※第1次七尾市総合計画「七尾湾と温泉を活かした 能登から世界への架け橋」一人が輝く交流体感都市の形成を目指して、今後進めるべき施策方針を総合的に取りまとめた七尾市の最も重要な計画。

## 若い世代が結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる

結婚から妊娠、出産、子育てまでの支援体制を拡充し、必要不可欠な医療・福祉や保育環境を充実するとともに、児童館や公園のように子どもたちが安心して交流するための場を充実させるなど、安心して生み育てることのできる環境をつくり、結婚、出産をする人を増やします。

## 七尾市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

環境保全型農業の推進に総合的に取り組むとともに、いきいき七尾魚の販路拡大を図ります。併せて、地場産業の振興と新たな産業の創出を図ることによって、雇用および創業を促進し、安心して働ける環境をつくります。また、そういった取り組みを進めることによって、地域産業の担い手の確保に努めます。

## 七尾市への新しい人の流れをつくる

和倉温泉、七尾港、史跡、スポーツ施設など、多様な七尾市の地域資源を最大限に活用し、交流人口の拡大を図ります。また、積極的なPR活動と支援制度の充実によって、移住定住を促進します。加えて、七尾産材の活用や七尾学の推進、演劇文化の振興など、地域資源と地域文化の活用と規模の拡大を図ります。

## 時代に合った地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る

地域コミュニティの活性化、生涯を通じた健康づくり、安心な在宅生活を送るための地域福祉の充実、安心して社会参加できる環境づくり、人と環境にやさしいまちづくりとともに、安全に資する災害対策や防災力の強化、インフラ資産や公共施設の最適化によって、持続可能な地域づくりを実施します。



取組

取組

取組

取組

妊産婦や乳幼児の健康づくりの推進	安心して出産・子育てのできる地域の創造
子育てしやすい環境づくりの推進	
子どもたちが交流を通じて社会性を育み、健やかに成長できる環境の提供	子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境の提供
農林水産業の振興	地域産業の振興
地場産業の振興	
交通アクセスの向上を生かした新規創業や6次産業化の支援など	新たな産業の創出
交流人口の拡大	地域資源を活かした交流の促進
移住定住の促進	
七尾ブランドの創造とPR	
安心できる暮らしを支える環境の提供	安全安心な地域づくりの推進
災害対策の推進	地域コミュニティの活性化
市民が主役のまちづくり推進のため地域の拠点整備と活動支援	
「自分の健康は自分で守る」意識の向上や健康づくりの取り組み	健康まちづくりの推進
元気で安全な生活を支える高齢者福祉の充実	安心して生活できる福祉の充実
自立して日常生活や社会生活を営める障害者福祉の充実	
共に支え合う地域福祉の充実	人と環境にやさしいまちづくりの推進
「能登の里山里海」の継承および人と環境に優しいまちづくりの実現	
公共施設の維持管理の効率化	行政機能の効率化

